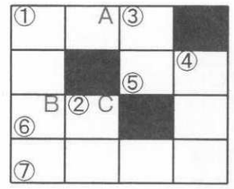
親子クイズ 323



Q 岩村ＡＢＣ、白猪田ＡＢＣなど
発掘調査が行われています

タテ　①○○○○から給食用ジャガイモが届きました
②○○貫之
③貫之時代まつりを盛り上げます　○○人形展
④熊野神社境内で催されます　貫之○○○祭り

ヨコ　①４月１日から交付されます　南国市○○○振興券
⑤正月７日に食べます　七○○がゆ
⑥南国市大篠地区の小部落名　○○
⑦長尾鶏センターのあるところ　南国市○○○○

◪締め切り　平成１１年４月１５日㈭必着
◪あて先
〒783-8501　南国市大埇甲２３０１
南国市企画課親子クイズ係
◪賞　品　正解者の中から抽選で、５人に図書券を進呈
◎第３２２回親子クイズの答えは、**サイワイ（幸）町**でした。

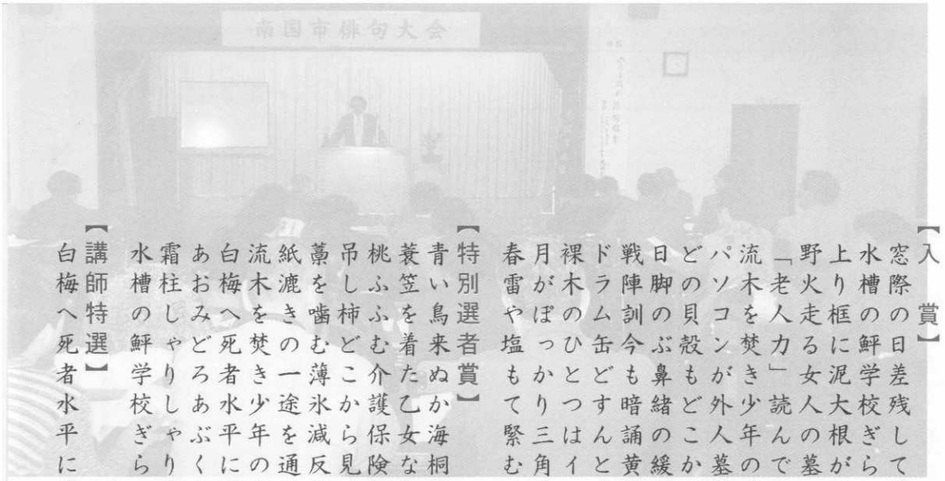
第３２２回当選者　　応募総数　２６通

吉田　美紅さん（立　田）
山﨑香菜恵さん（駅前町）
加藤　宮子さん（稲　生）
浜田　悠乃さん（浜改田）
川崎　則行さん（幸　町）

ナ	ロ		イ
カ	メ	イ	ワ
	ン		ム
ホ		サ	ラ
フ	ナ	ト	

322回解答

第11回南国市俳句大会の入選句



【市長賞】
つかぬこと伺うている冬帽子　美崎明

【議長賞】
白梅へ死者水平に運ばれる　森武司

【教育長賞】
一月の水ゆれている宝石店　窪田記与

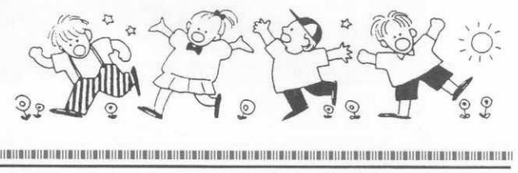
【県俳連会長賞】
もう覚めぬ眠りに烏瓜まっ赤　畠中康雄

【入賞】
窓際の日差残して卒業す　高橋憲一郎
水槽の鮮学校ぎらいの子　川田玉恵
上り框に泥大根が置いてある　橋本純子
野火走る女人の墓に琴の爪　大西昇月
「老人力」読んでセーター赤を着る　石本和子
流木を焚き少年の声はしる　和田ひでみ
パソコンが外人墓地のようにある　井上育子
どの貝殻もどこかが欠けて冬渚　藤原悦子
日脚のぶ鼻緒の緩き女下駄　富士田三郎
戦陣訓今も暗誦黄砂降る　大畠新草
ドラム缶どすんと座る大枯野　北岡高子
裸木のひとつはイエス・キリストだ　尾崎百代
月がぽっかり三角定規買いに出る　岸田房子
春雷や塩もて繋むる魚の色　樫谷雅道

【特別選者賞】
青い鳥来ぬか海桐は実をこぼす　川田玉恵
蓑笠を着た乙女なり寒牡丹　前田政子
桃ふふむ介護保険を習ひをり　山本和子
吊し柿どこから見てもぶっきらぼう　岸田房子
薬を噛む薄氷滅反申請す　樫谷雅道
紙漉きの一途を通しきたる技　大崎雅子
流木を焚き少年の声はしる　和田ひでみ
白梅へ死者水平に運ばれる　森武司
あおみどろあぶくあげ蓮枯尽きし　岡﨑筍林
霜柱しゃりしゃり踏んで反抗期　中村竹子
水槽の鮮学校ぎらいの子　川田玉恵

【講師特選】
白梅へ死者水平に運ばれる　森武司

みんなの広場



地域の交流と活性のために
第2回 十市地区文化祭 開催

桜のつぼみも膨らみ始めた3月12日、十市高齢者多世代交流プラザで、「第2回十市地区文化祭」が開催されました。この文化祭は、十市公民館の主催で十市地区と新興団地の緑ヶ丘地区のコミュニケーションを図り、地域の活性化を目指して、昨年度初めて催されたものです。ことしも、昨年の出品者や参加者などからの「ぜひ毎年続けてほしい」との多くの声にこたえて、両地区の春を迎えるイベントのひとつとして開催されることになりました。

開会セレモニー

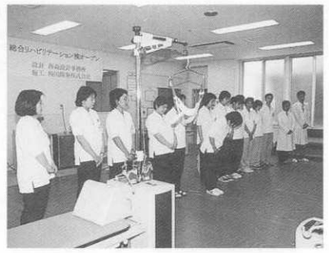
文化祭の初日は、地元のアトム幼稚園児の太鼓演奏を皮切りに開会セレモニーが始まりました。セレモニーであいさつにたった北村謙一十市公民館長、中島八重子文化祭実行委員長はそれぞれ、

「地域の活性化と文化の向上を目指したい」と語り、3日間にわたる交流発表会がオープンしました。

ことしも昨年同様、保育園児や90歳を超えた住民からの作品や、昨年の文化祭以降に開設した「ふれあいサークル（10年度＝7サークル）」の作品を含んだ9部門が展示されました。また、これ以外にも、十市小学校児童や先生の絵画や版画作品も加わったことで、より一層、十市・緑ヶ丘両地区の「親しみのある身近な文化祭」になりました。

▼総出品数　393点
▼3日間の入場者　延べ832人

南国中央病院



▶3月、南国市以東で初めての総合リハビリテーション棟が完成しました。病院デイケアも併設されます。

ますます充実します 通所リハビリ

藤原病院

◀昨年7月に、病院デイケアを開設。専門スタッフによる入浴や機能訓練・レクリエーションなどを行っています。